

令和5年度 事務事業評価シート（1）

[令和4年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	さかいJOBステーション事業			事業番号	015-024
担当部署名	産業振興	局	産業戦略	部	雇用推進
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(8) 女性活躍・働く意欲がある多様な人材の活躍
		寄与するKPI	有	取組の方向性	③女性が活躍できる社会の実現		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	女性の就業率		
		寄与するKPI	有	現状値	49.8%(2019年度)	目標値	55.0%(2025年度)
		有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.5	
		有	取組	女性、若者、高齢者、障害者など求職者に応じた就労支援			
		有・無	指標名	女性の就業率			
		有	現状値	49.8%(2019年度)	目標値	53.0%(2023年)	

2	関連計画	堺産業戦略			
3	事業開始年度	平成 21 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	雇用対策法、青少年の雇用の促進等に関する法律			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	39歳以下の若年者及び出産・育児等で離職し再就職をめざす女性及び市内事業所	対象数	単位	
			-	-	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	<ul style="list-style-type: none"> 若年者や出産・育児等で離職した女性を対象に総合的な就職支援と就職後の定着支援を行うことを目的とし、若年者、女性の就業と地域経済の活性化を図る。 市内企業の人材育成支援、定着支援を行うことを目的とし、「人が育つ」、「人が辞めない」、「人が集まる」企業への発展を図る。 			
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<ul style="list-style-type: none"> 若年者や女性の総合的就職支援拠点であるさかいJOBステーションにおいて、求職者に対するきめ細かなキャリアカウンセリングや就職支援セミナーなどを通じて、企業と求職者とのマッチング支援等を実施する。 一旦離職し再就職をめざす女性の再就職支援講座を実施するなど、様々な立場にある女性求職者に対して切れ目のないきめ細かな支援を実施する。 若年者や女性の採用を希望する求人企業の開拓や、企業情報の求職者への提供による魅力発信、市内中小企業の人材確保支援や定着支援のためのセミナーを開催する。 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止を図るとともに、内定取り消しや解雇をうけ離職された方等の再就職を支援するため、新たにオンラインでの就職相談やオリジナルWEBセミナーの配信等を実施する。 			
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	一般財団法人大阪労働協会			
10	公民連携・協働事業				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	令和3年度	令和4年度	目標	目標
				令和5年度	令和7年度	点検対象年度	
				令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
	就職決定者数	人	目標値	1,700	1,700	1,700	1,700
		実績値	935	1,444			
		達成率	55%	85%			
	当該指標を選定した理由	若年者や女性の総合的な就職支援等を行うことを目的とする当該事業の成果を端的に表せる指標であるため					
	目標値の設定根拠・算出方法	過去の実績を参考に設定					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	令和3年度	令和4年度	目標	
				令和5年度		点検対象年度	
				令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	さかいJOBステーション利用者数	人	目標値	14,000	14,000	12,000	
		実績値	7,356	8,286			
		達成率	53%	59%			
	当該指標を選定した理由	来場者を増加させることが成果指標の向上に繋がるため					
	目標値の設定根拠・算出方法	過去の実績を参考に設定					

令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	さかいJOBステーション事業	事業番号	015-024
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	96,341	97,540	97,684	97,753	110,253
13 財源内訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 ()				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
	一般財源	96,341	97,540	97,684	97,753
14 人件費 (b)	5,330	3,280	2,460	2,460	4,990
15 年間経費(c)=(a)+(b)	101,671	100,820	100,144	100,213	115,243

事業費の内訳

（単位：千円）

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源	
								R4
16 事業費内訳	さかいJOBステーション事業委託料	R4	決算 96,982	96,982		R4	決算	
		R5	予算 105,453	105,453		R5	予算	
	施設の光熱水費等負担金	R4	決算 771	771		R4	決算	
		R5	予算 3,000	3,000		R5	予算	
	公共サイン訂正等委託料	R4	決算 0	0		R4	決算	
		R5	予算 1,300	1,300		R5	予算	
	備品購入費	R4	決算 0	0		R4	決算	
		R5	予算 500	500		R5	予算	
		R4	決算			R4	決算	
		R5	予算			R5	予算	

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和3年度	令和4年度
① 就職決定者数	人	935	1,444
② 上記①にかかる年間経費	千円	100,820	100,213
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	107,829	69,400
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18 令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響等で臨時休業することもなく、年間を通じ業務を実施することが出来た。また、コロナ禍においては、オンラインツールを活用した企業交流会等のイベントを実施することも多かったが、やはり熱意が伝わりにくいなどといった声が、企業・求職者双方から多く、令和4年度は、リアル開催に取り組んできた。
 コロナ禍で落ち込んでいた、利用者・就職決定数も回復基調にあり、個別に対応するカウンセリングや就職に繋がるセミナー、企業との交流会などを通じ、特に就職決定数はR3年度に比べ1.5倍ほどに増えたことで、単位当たり経費は、令和4年度大幅に改善した。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19 本事業は、基本計画2025等のKPIである「女性の就業率」向上に向けた基幹事業。本事業では、39歳までの若年者支援に加え、女性は全年齢を対象にし、子育てや介護などの事情で一旦離職した方を対象に、連続講座・企業交流会・職場体験をセットにした集中プログラムや、堺マザーズハローワークと連携し実施する託児付きセミナーなどを開催し、昨年度の就職決定者1444人中839人は女性で、約6割を占めた。
 その一方、令和4年度の女性就業率は、残念ながら目標達成には至っていない。本年5月にさかいJOBステーションは、産業支援機関が集積し、また乗降数も多い、中百舌鳥駅前に移転リニューアルした。新たにデジタルスキルを有する方への支援を行う「デジタル人材ステーション」を設置した他、企業から求職者へアプローチできる仕組「さかいJOBスカウトシステム」も開始する。女性の求職喚起事業など、他の就職支援事業と一層の連携を図っていくことで、KPI達成に向け、取組を進める。